

マックレイ株式会社殿

所在地：〒140-0002 東京都品川区東品川2-1-3 品川D号倉庫 ボンドストリート tel. (03) 5783-1520
<http://www.mcray.co.jp/>



左から
 マックレイ株式会社 加藤様
 デジタルサイト株式会社 湯浅様
 マックレイ株式会社 永田様

マックレイ殿は、映像編集・MAスタジオに加え、HDカメラを保有し、撮影から映像加工までの一貫した制作基盤を持つ総合デジタルスタジオです。編集及び加工だけではなく、コンテンツのデジタル化やCG制作も行っています。また、デジタルサイト殿は、映画制作、CM制作、放送用映像機器SI、DVD販売まで手がけており、マックレイ殿とはグループ企業です。マックレイ殿には東京の西麻布と五反田にスタジオがあり、3番目となる天王洲スタジオを昨年12月にオープンされました。天王洲スタジオの特長は、HD撮影素材を非圧縮で制作編集できることです。ハードウェアによる違いやソフトウェアの互換性・記録媒体、映像フォーマットなどに左右されないシステムを確立し、HD映像を最高の画質で編集制作されています。



HD非圧縮コンテンツのマスターモニター機として「ISSUE2K」を導入



映像コンテンツの制作で幅広く活躍されているマックレイ殿は、テレビでは、現在NHKで放映中の「新シルクロード」のオープニングタイトルを担当し、テレビコマーシャルでは、NEC製FOMA「N901iC」の編集制作を手がけられました。映画部門では来年公開予定の「待合室」の制作を担当し、日本初となるデジタルシネマカメラシステム“バイパー”を使用した撮影やハードディスク非圧縮HD収録を行い、マックレイ天王洲のT-5カラーグレーディングシアターでモニターリングしながら編集制作されています。

マックレイ天王洲スタジオT-5カラーグレーディングシアターの概要と稼動状況についてお聞かせください。

湯浅様 カラーコレクションやカラーグレーディングとは、映像制作プロセスの一部を指し、撮影収録した映像素材を演出意図に合わせて色の補正や加工編集を施すことで、そのために専用システムが必要です。天王洲スタジオT-5カラーグレーディングシアターは、まさにカラーコレクション専用のシステムです。天王洲スタジオは計画当初よりT-5カラーグレーディングシアターを念頭において全体設計をしました。HD非圧縮で撮影収録した素材を、コマーシャルや映画という異なるコンテンツに制作できます。NEC製DLPシネマ™プロジェクタ「iS8-2K」は、カラーグレーディングのマスターモニター機として導入しました。主に映画制作のプロセスで、映像を大画面スクリーンに投写した状態での画質チェックに、利用しています。



永田様 米国ハリウッドスタイルにならって、スクリーン投写をしながらカラーコレクションを行います。カラーコレクション結果の試写や、DVD収録後の試写でも利用しています。

湯浅様 DVD制作には多くの人が携わるので、一同に介して見る場合はそれなりの規模の試写室が必要になるからです。



加藤様 T-5カラーグレーディングシアターは、ハードディスクからハードディスクへ、HD非圧縮でのカラーグレーディングを可能にした、日本初の専用システムです。もちろん、放送用ビデオテープにも対応しています。稼動状況は月15日程度。収録素材の試写としても活用されており、クライアントや代理店の皆さんの立ち会いのもと、160インチスクリーンで収録素材を試写するととてもインパクトがあります。

DLPシネマ™プロジェクタ「iS8-2K」導入のきっかけをお聞かせください。



湯浅様 まず、大前提条件が3つありまして、HD非圧縮対応であること、解像度2K (2,048ドット×1,080ライン) が扱えること、そして価格でした。この3点からDLPシネマ™プロジェクタの基準となるものを探しました。そして、メーカー3社を選択し、東映さんから北九州市Tジョイ様の導入実績をお聞きし、良い製品だと思い、さらに国産であることが、サポート面を考慮すると重要であったため、「iS8-2K」に決定しました。

加藤様 電源仕様が重要でした。通常、DLPシネマ™プロジェクタは電源電圧200Vで使用しますが、電源電圧100Vでも使えるのはNEC製だけでした。緊急時や、急遽外部持ち出しで異なる電源環境下で使うことを考えると、2系統に対応した電源仕様は大きなポイントでした。

湯浅様 他社から4K (4,000ドット超) 対応機種の話もありましたが、開発途上で納期に合わない上に寸法が大き過ぎるため断念しました。

加藤様 スクリーン上に発生する画面歪みを懸念していました。T-5カラーグレーディングシアターの構造上、部屋の奥行きや高さの不足から、スクリーンを7度程度傾けるのが必須でした。映像信号に電気的な補正を施すとクオリティに影響しますので、クオリティを崩さずに、DLPシネマ™プロジェクタ「iS8-2K」とスクリーンの設置ができるかが心配でした。NECのデモ対応は迅速で、工場の実験室にやぐらを組んでT-5カラーグレーディングシアターの設置条件を再現し、DLPシネマ™プロジェクタ「iS8-2K」のデモを実施してくれました。



湯浅様 通常のデモは、メーカーの設置した環境下で行われ製品の導入可否を判断します。NECの場合は、T-5カラーグレーディングシアターの特殊な環境設置条件を再現してデモを行ってくれましたので、これが導入のポイントになりました。デモの結果を見て納得した上で、DLPシネマ™プロジェクタ「iS8-2K」の導入を決定しました。導入後も、しっかりとアフターフォローして頂き満足しています。

今後の事業展開についてお聞かせください。

加藤様 今後もデジタルサイト社の映画制作は増加傾向にあり、既に第一弾・第二弾の制作予定があります。これからは通常のコマーシャル制作でも、HDカメラやバイパーというデジタルシネマカメラシステムで撮影収録した素材を使ってカラーグレーディングし、T-5カラーグレーディングシアターの稼働を増やしていきたいですね。

湯浅様 天王洲スタジオの制作環境自体が一貫して“HD非圧縮”で構築されています。ハリウッドにも、HD非圧縮環境でこれだけ揃っているところはないと言われています。これからも、HD非圧縮コンテンツをどんどん作っていき、マックレイ天王洲は“HD非圧縮コンテンツの発信基地”、そんなトレンドを作っていきたいですね。



本日はありがとうございました。